

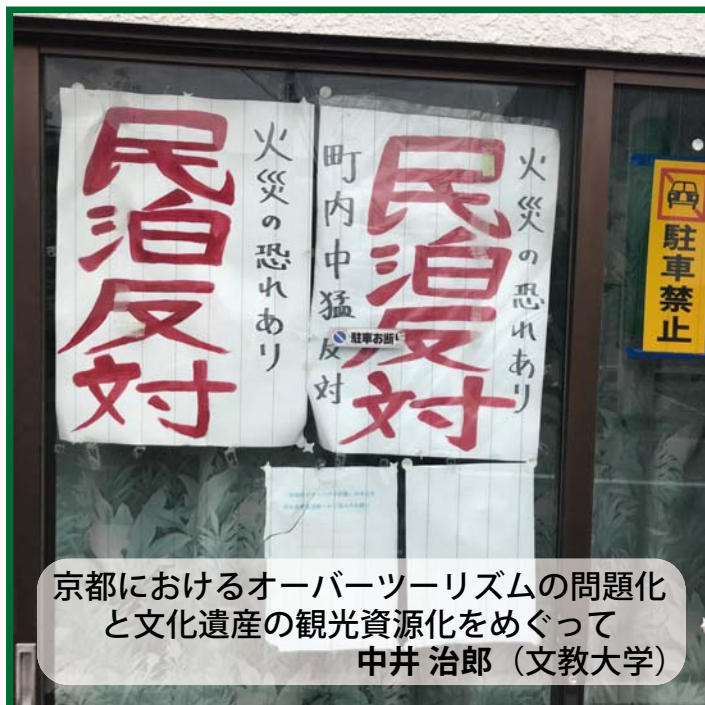
世界遺産の持続可能性を考える Sustainability of World Heritage Sites

ネパールにおける経済発展と持続可能な観光の相反について
原 優二（株式会社風の旅行社）



火災の恐れあり
町内中猛反対
民泊反対

京都におけるオーバーツーリズムの問題化
と文化遺産の観光資源化をめぐる
中井 治郎（文教大学）



観光による世界平和の実現は可能か
ーヨルダンのロングトレイルを題材に考える
海津 ゆりえ（文教大学）



南インド世界遺産の持続可能性
ータンジャーヴールの事例から
小磯 学（関西国際大学）



【開催日時】 2024 年 5 月 11 日（土）15:30 ～ 17:45（開場 15:00）

【会 場】 文教大学 東京あだちキャンパス 講堂棟 2F：AITADE ホール
参加費無料・事前申込不要（どなたでも参加いただけます）

【主催】 日本沙漠学会（<https://www.jaals.net/>）

【共催】 文教大学国際学部（<https://www.bunkyo.ac.jp/faculty/kokusai/>）
JSPS 科研費「南インドの観光現象がもたらす「いきている遺産」と社会の変容に関する研究」（研究代表者：小磯 学）

【問い合わせ】

日本沙漠学会 第 35 回学術大会実行委員会 事務局
〒121-0061 東京都足立区花畑 5 丁目 6-1
委員長：渡邊 三津子（文教大学国際学部）
事務局長：遠藤 仁（大東文化大学／文教大学・非）
E-mail: jaals2024@gmail.com